

ニュース

世界初！ メガマウスの全身骨格 鴨川シーワールド、常設展示へ

2018.12.6 17:17

ツイート 反応

おすすめ 19

G+

7



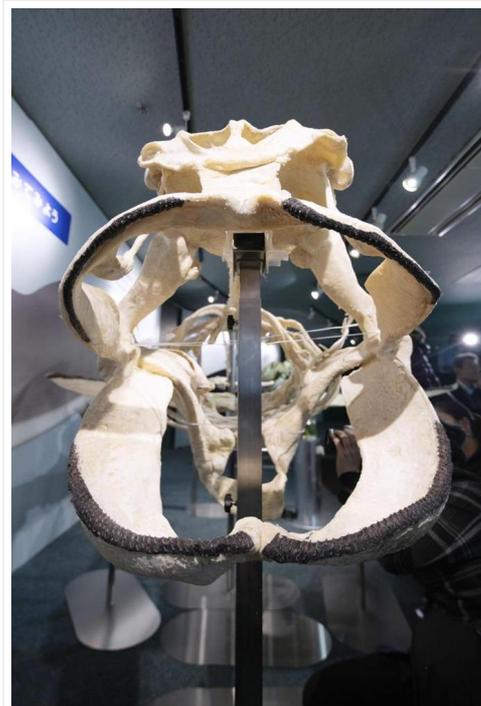
世界で初めて完成し、公開された「メガマウスザメ」の全身骨格標本= 6日午後、千葉県鴨川市の鴨川シーワールド

千葉県鴨川市の水族館「鴨川シーワールド」は幻のサメと呼ばれる希少な「メガマウスザメ」の全身骨格標本を世界で初めて完成させ、6日、報道陣に公開した。7日から常設展示する。

同館によると、メガマウスザメは体長が最大7メートルほどになり、名前通りの巨大な口が特徴。捕獲記録は世界で135例、うち日本では今回の標本を含め23例と少なく、生態には不明な点が多い。

標本にしたのは、体長約5・4メートル、体重約1・2トンの雌。昨年5月、千葉県館山市洲崎沖で定置網にかかり保護前に死んだため、同館が研究用に引き取った。

北海道大の仲谷一宏名誉教授の指導を受け解剖。骨は水分を含んだ軟骨で扱いが難しいが、吉田生物研究所（京都市）の水分をワックスに置き換える特殊技術を使った。



この写真がすごい！

知り 備え 伝える 防災・減災／政府広報 [PR]

関連読んで見フォト



伊ディスコで6人死亡
35人けが、パニック
か



金正恩氏グッズ販売中
止に 韓国「美化し過
ぎ」と批判

産

産

今

iR



「
を